

第36回「佐藤栄作賞」論文募集要項  
財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団  
令和3年3月

故 佐藤栄作元総理大臣は、国際連合の下に設立された国連大学の発展に協力する等世界の平和と福祉の向上に資するため、受賞されたノーベル平和賞賞金を基にして、財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団を設立されました。本財団では、その事業の一環として第36回「佐藤栄作賞」論文を下記により募集いたします。

記

1. 論文のテーマ

「世界中に猛威を振っている新型コロナウイルスの収束に各国が懸命に取り組んでいるが、以前の状態に戻ることは難しいともいわれている。「アフターコロナ」をより良き未来にするには何をなすべきか。」

[Theme]

As we address the discord we find ourselves in, due to the rampant COVID-19 attacks on the world, and our return to normal life proves to be difficult; we must, while we can, consider what should be done to ensure a better future post COVID-19.

2. 応募資格

国連大学に関心を有する者であれば国籍を問わず誰でも応募できます。

3. 応募規定 **応募規定に反した原稿は失格と致します**

応募論文は、日本語又は英語で書かれたものに限る。

日本語による論文の部

応募論文は、A4版用紙にて、要約3頁以内、本文原稿30頁以内とする。

英語による論文の部

応募論文は、A4版用紙にて、要約2頁以内、本文原稿20頁以内とする。

応募論文の表紙に次の事項を洩れなく明記する：

- ① 住 所 (電話番号/FAX番号)  
フリガナ
- ② 氏 名
- ③ 年 令
- ④ 性 別
- ⑤ 外国の方は国籍を記入して下さい。
- ⑥ 職 業 (学校名、所属等)
- ⑦ 論文のテーマ
- ⑧ 何を見て応募したかを記入する。

応募論文は未発表のものに限る。

他の著書、論文を引用した場合は出典を明記する。

4. 論文送付方法

電子メール添付ファイルにて論文を送付する。  
アドレスは、[essay@satoeisaku.com](mailto:essay@satoeisaku.com)

入選論文の著作権は、財団法人佐藤栄作記念国連大学協賛財団に帰属する。

5. 締 切

令和3年8月31日 24:00 (日本時間)

6. お問い合わせ先

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70  
国際連合大学ライブラリー気付  
一般財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団  
電子メール [office@satoeisaku.com](mailto:office@satoeisaku.com)

7. 発表及び表彰

日本経済新聞、朝日新聞発表。財団ホームページ上にて発表。

受賞者には賞状及び副賞を贈呈。

最優秀賞 1編 賞状及び副賞 (賞金50万円)

優秀賞 2編 賞状及び副賞 (賞金20万円)

佳 作 数編 賞状及び副賞 (賞金5万円)

授賞式は令和3年11月に国際連合大学にて行う予定。

8. 選考委員

小 島 章 伸 (株式会社QUICK参与)  
小 島 明 (日本経済研究センター参与)  
白 鳥 正 喜 (元世界銀行理事)  
西 垣 昭 (佐藤栄作記念国連大学協賛財団理事長)  
野 村 彰 男 (元国際連合広報センター所長)  
波 多 野 敬 雄 (元学習院長)  
渡 辺 昭 夫 (東京大学名誉教授)

他

9. 主 催

一般財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団

10. 後 援

国際連合大学